

今日は、5月最後の土曜日。昨日もいろいろ用事や運動、いつもの日常。
この日も機会があって、国内外、いろいろな人と会話、
いい気づきと勉強ができた。京都御苑を紹介。私も、今の状況を知るため、入場。
皆さん、どんな視点で、画像記録されているのか、面白い気づきがあった。



山はみどり 野に花 人にはこころ

アトリエへの帰路、京都御苑を、ママチャリにて通過。海外の人が多かった。

京都御苑の、一朝一夕ではない、大木が好きで、画像記録。

若者との出会い。初めてみる、スマホでの写真撮影。大変勉強になったので話しかけた。

服が汚れるのも、お構いなしで、寝転んで、下から・・・ 視点の面白さ。

その後、目と目があったので、どちらからですかと、話しかけた。

ブラジルから 44 日間の一人旅。芸術家さんかと尋ねると、そうだと、英語が通じた。

画像記録はしているが、オフレコ、久楽のコレクション。

いい勉強と気づきと発見があった。「オブリガード (有難う)」右と左に・・・

そして、思いついたのが、NZ 北島、南端のウエリントン。

少し行くと NZ 富士 (タラナキ山) が見える。砂に描いたラブレター、ではないが、

久楽迎古 (クラークゲブル) として、夢挑戦を誓った浜辺で、貝で描き、

波で流され、消えるだろうが、ひと時、楽しんだ時間が、今も、いい思い出、心の財産。

ご紹介が、重複しているかも知れないが、割り込みさせて頂いた。

